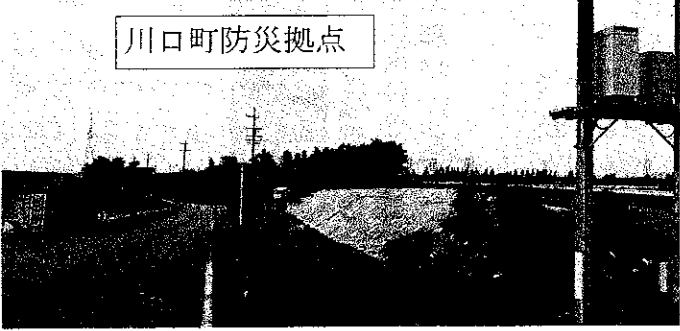


県下市で7位の財政力+13億円(2019年9月)ふるさと寄付 庶民が豊かさを感じられる施策を

2018年度県内財政力指数
 ランキング

順位	自治体	財政力指数
1	飛島村	2.195
2	安城市	1.27
3	刈谷市	1.256
4	東海市	1.25
5	みよし市	1.24
6	小牧市	1.22
7	豊山町	1.207
8	幸田町	1.204
9	豊田市	1.197
10	碧南市	1.139
11	大口町	1.122
12	長久手町	1.081
13	大府市	1.061
14	岡崎市	1.31
15	武豊町	1.03
16	日進市	1.026
17	知立市	0.992
18	高浜市	0.987
19	西尾市	0.972

「へきなん広報」9月15日号には4ページにわたってねぎた市長のマニフェストについて掲載。『ねぎた広報』のようです。『アベチャンネル』の碧南版です。一方で9月議会一般質問で「コストカッターとして平成25年度から5年間にわたって「財政再スタート宣言」のもと、高齢者、障がい者、片親の児童、難病患者など弱者に45項目総額2億円のくらし福祉の削減を行ってきたこと。企業のように「費用対効果」の市政で、市民要求実現が遅れていることが浮き彫りになりました。



川口町防災拠点

地震・津波対策について
磯貝 明彦議員
 蛭川右岸堤防・伏見屋樋門の耐震化工事の進捗状況と完了予定は、耐震化完了後には河口に可動水門建設を県に要望を。
 伏見屋樋門から下流へ290m整備済。今年度は前浜橋から二ツ橋の間400mと伏見屋樋門の2門を耐震化。令和4年度完了予定。県の新たな整備水準の検討をするようであれば水門建設を要

学校及び幼稚園・保育園の給食費無料化を
若者・高齢者・子育て対策を
山口はるみ議員
 碧南市は、国の2040構想で、西三河9自治体中、

動物愛護について
 動物愛護法が改正されたが、市民への影響は。去勢・避妊手術費の補助制度を。殺傷は懲役5年、罰金500万円、虐待・遺棄は懲役1年、罰金100万円と厳罰化。手術費の補助制度は考えていない。
伊勢土地区画整理地内の集合保留地に垂直避難ができる4階以上の子育て支援施設など公共施設建設を。
 方針がまだ決定していない。
 川口町の防災拠点施設の進捗状況と国に早期完成の要望を。
 全体盛土量約6万3千mのうち1万2千mの土を搬入。早期完成を国に要望する。《写真》
 県営二ツ山住宅の建替時には垂直避難ができる構造を。
 県の建替え計画は未定。働きかけていく。

西三河9自治体の2040年予想

人口増加	±0~▲10%	~▲20%
高浜市	豊田市	碧南市
知立市	西尾市	
岡崎市	みよし市	
安城市		
幸田町		



国立社会保障・人口問題研究所作成
 ※ 全国では541自治体を実施。中学生までの半数に迫っています。消費税10%増税や少ない年金者の痛みがわからない、他市並み以下行政、タメコミ財政、ケチケチ行政はいやです。

高校生まで541自治体		
	通院	入院
中学生まで	1007	1082
高校生まで	541	586

厚生労働省2019.8.7現

高校生までの医療費無料化を
 東海市の24歳大学生入院費無料化、半田市来年度から高校生まで通入院無料化、刈谷市でも高校生まで無料化を予定している。県下7位の財政力の碧南市でできないはずはない。来年度から5000万円の予算化実施を。
 やらない。

唯一10~20%人口減と指摘された。共働きでも入居できる若者市営住宅弥家賃補助を実施すべき。宮下住宅の吹上町側の90戸に反映を。
 家賃補助はやらない。宮下計画は3月に計画で示す。
1時間毎くるくるバス・高齢者タクシー券を
 運行開始から20年。バスと運転手を増やし、外周5便を倍化し30分から1時間ごとに。県下21自治体で行っている「高齢者タクシー券」を。
 自動運転バスなど拡充を図る。タクシー券はやらない。

便数少ない碧南バス・高齢者タクシー券なし

自治体	台数	便数	費用	ありなし
碧南市	4台	5~8便	4000万円	なし
知立市	5台	10~12便	5600万円	なし
安城市	9台	7~14便	1億5千万円	なし
刈谷市	6台	5~8便	2億円	あり
西尾市	4台	5~10便	3500万円	あり

他にデマンドタクシー、名鉄バス

高浜市	5台	7~12便	2400万円	なし
-----	----	-------	--------	----

半崎町の側溝ふたかけ

9月補正で予算化実現 1400万円

来年6月完成予定

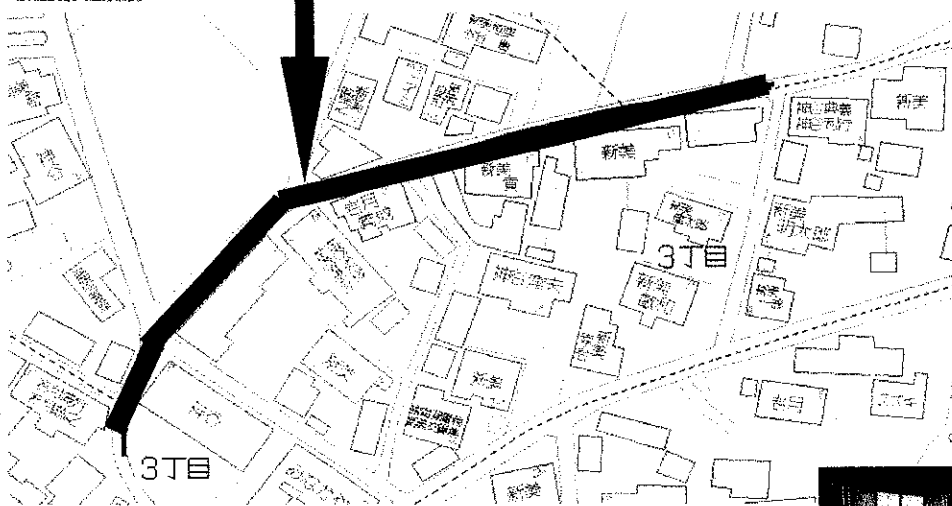
車1台が通るのがやっとの狭い市道半崎8号線。側溝にふたがないので近くの住民でさえ車が脱輪して困ってました。

3年前に、日本共産党山口はるみ議員は、沿線の住民の全員の「工事承諾書」に署名を集めて「側溝にふたをかけた」と要求してきました。開会中の9月議会補正予算に、とうとう予算がつきました。長さ140m分1400万円です。市は、工事を平準化するために、この工事を「繰越めいきよ」（翌年度にくりこすこと）としました。

9月議会で議決後、設計、入札が行われます。

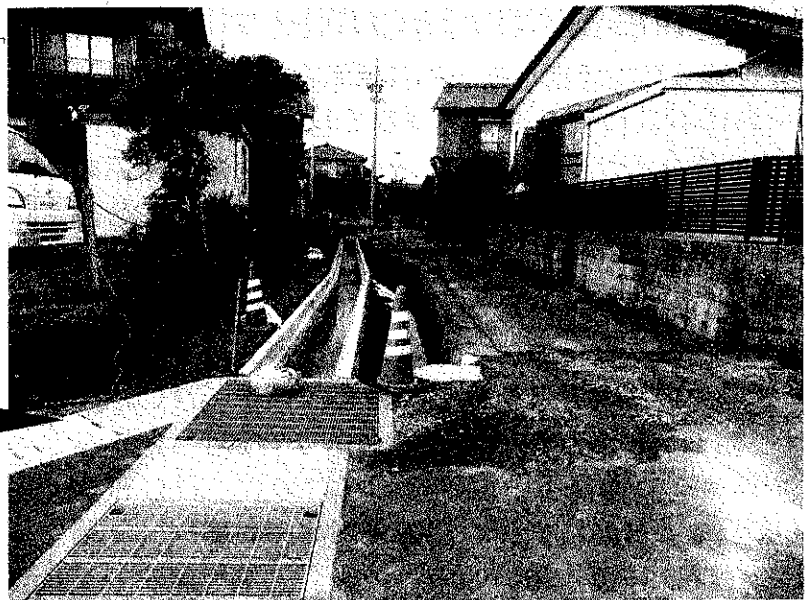
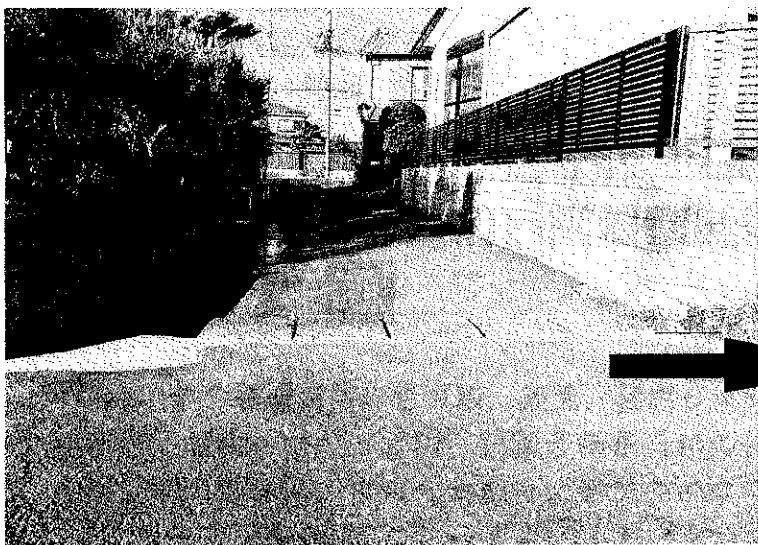
遅くとも、来年6月には工事完了の予定です。

今後も、早期実現にがんばります。



**市民とともに
要求実現
がんばる
日本共産党**

伊勢町の危険な水路改修



磯貝明彦議員が、平成30年12月議会の一般質問で改善を求めてきた、伊勢町区画整理区域に隣接する、危険な悪水路の側溝工事が始まりました。

市1.4m長さ50mの水路には、柵もふたもなく軽自動車を通るのがやっとです。「そのうち人が落ちると、心配してしまいました。完成したら、安全に通行できる。助かります」と、付近のかたがたから喜びの声が寄せられています。

弁護士による無料法律相談

◆毎週土曜日午前10時～12時

◆日本共産党知立市事務所

◆隔週火曜日午後6時

◆日本共産党西三河地区委員会事務所

日本共産党碧南市議団



山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦

☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718

三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

19日行動 9月19日(木)

午前11時～12時 スーパーヤマナカ前

2015・9・19 から4年。「戦争法」撤回を